

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2021年12月20日
法人名 合同会社うきわくわく
代表者職名前 代表社員 正岡美香
担当者名 連絡先

1 協議事項

事業種別 生活介護
事業所名 多機能型事業所うきわく
開設(変更)予定日 2022年4月1日

協議の種類
計画の概要
□ 新規事業所の開設
□ 共生型サービス
□ 多機能型サービス
□ 定員の変更
□ 大幅な事業内容の変更
□ 建物の構造・設備の変更

2 事業実施に係る動機

児童発達支援と放課後等デイサービスを行っていた既存建物では、広さ基準は満たしているものの、市役所からの指摘もあった通り、支援するのに十分なスペースを確保できていなかった。そのため、今回の物件に転居することとした。加えて、行動援護事業を始めて6年、平日利用者の中には生活介護の空きがなく、日中通所せずに時に弊社を利用されている方が少なからずいらっしゃいます。そのため、その方たちを受け入れられるように、新規に生活介護事業を実施したいと考えました。

3 提供サービス

種別 ① 居宅介護 行動援護 重度訪問介護
② 児童発達支援 放課後等デイサービス
③
理念 「自分自身で考え、決定し、常にゴールを設定して、その目的に向かって行動することのできる人」の輪を広げます
目標 その人の今を尊重し、一人ひとりにあった日中支援を提供します
ここにきてよかったと日々実感できる空間を目指します
同種のサービス

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

土地 所在地 福山市加茂町下加茂568-2
所有者 合同会社うきわくわく
建物 名称 多機能型事業所 うきわく
用途 住宅介護 行動援護 重度訪問介護 児童発達支援 放課後等デイサービス 生活介護
事業の概要 ① 生活介護 新規 使用する階 1階 専有面積 115.5㎡
② 児童発達支援 放課後等デイサービス 移転 使用する階 1階 専有面積 100㎡
③ ヘルパー事業所うきわくわく&多機能型事業所うきわく 事務所 移転 使用する階 1階 専有面積 30.37㎡
内容 申請種別 新築 増築 用途変更 移転 その他
居室介護等事業所及び児童発達支援・放課後等デイサービス多機能型事業所を駅前町上山寺448-14から移転し、多機能型事業所に生活介護を追加する。1F東側道路面を生活介護が使用。西側(裏側)を児童発達支援&放課後等デイサービスが使用。北面にヘルパー事業所うきわくわく&多機能型事業所うきわくの事務所として使用します。

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地
割合 掛取引
回収・支払の条件 意見

6 従業員

職種 雇用形態 名前 年齢 月給 意見
管理者 常
サ-ビス管理責任者 常
看護師 常 非
生活支援員 常 非
生活支援員 常 非
生活支援員 常 非
保育士 常 非
保育士 常 非
児童指導員 常 非
保育士 常 非

様式第2号-1

受理 12月20日
関係者への意見聴取
市 建築指導課
消防局予防課
開発指導課
福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
回答 2月18日

7 借入金の状況

金融機関 理由 借入残高 年間返済額 意見
広島銀行 建設費 4400万円 600万円
日本政策金融公庫 建設費 2700万円 240万円

8 必要な資金と調達方法

必要な資金 金額 調達方法 金額 意見
土地 万円 自己資金 600万円
建物 7700万円 借入金 7100万円
設備 万円
車両 万円
その他 万円
運転資金 万円
合計 7700万円 合計 7700万円

9 事業の見通し

1月目 2月目 3月目 1年後
利用者見込 A 5人 5人 5人 10人
月平均利用額 ※1 (1人当たり) 15万円 15万円 15万円 15万円
収入 給付費 ※2 0万円 0万円 75万円 150万円
既存給付費 125万円 125万円 125万円 125万円
収入計 ① 125万円 125万円 200万円 275万円
支出 人件費 134万円 134万円 134万円 134万円
旅費・交通費 3万円 3万円 3万円 3万円
賃借料 万円 万円 万円 万円
通信費 3万円 3万円 3万円 3万円
諸経費 ※4 24万円 24万円 24万円 24万円
支払元金利息 70万円 70万円 70万円 70万円
支出計 ② 234万円 234万円 234万円 234万円
収支 ①-② -109万円 -109万円 -34万円 41万円
生産活動 売上高 ※3 万円 万円 万円 万円
支出 C 万円 万円 万円 万円
利用者賃金 万円 万円 万円 万円
必要経費 万円 万円 万円 万円
最賃確保状況(A型) ((B-C)/25)/8/A 円 円 円 円

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること
基本669+送迎加算(21×2)+処遇改善加算Ⅰ(4.4%)+特定処遇改善加算Ⅱ(1.3%)×20日=150000

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先 下段:所在地
1月当たりの受注額 契約書の有無 回収・支払いの条件

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品 1時間単価 計算式 1月当たりの生産額

※4 諸経費:消耗品,光熱水費,車両管理費,研修費,宣伝広告費,租税公課,社会保険料,レンタル料等

10 付近図

小学校区	加茂	人口	12,110	人	事業所数	4	事業所
		利用定員	116	人			

凡例
 ○ … 事業所
 × … 同種の事業所
 △ … 一次避難先
 □ … 二次避難先

付近図掲載せず

意見

11 平面図

※平面図のデータを貼付

↓ 事務所

↑ 児童発達 放課後等デイサービス

↑ 生活介護

意見

- ・建物は2階建てで、各事業は1階で行う計画だが、2階は何に使うか。1階の収容人員が総勢で40人程度になると密にならないか。
- ・スロープ、車いす用トイレ等重度者に対応する設備となっているか。

12 事業計画

施設名	多機能型事業所うきわく	施設名	ヘルパー事業所うきわくわく
所在地	福山市加茂町下加茂568-2	所在地	同左
事業種別	生活介護	事業種別	居宅 行動援護 重度訪問介護
定員	10名	定員	なし
営業日	月～金 祝日を除く	営業日	1月1日～3日をのぞく毎日
休業日	土日祝日 年末年始	休業日	1月1～3日
サービス提供時間	10:00～16:00	サービス提供時間	8:00～20:00

施設名	多機能型事業所うきわく
所在地	福山市加茂町下加茂568-3
事業種別	児童発達支援・放課後等デイサービス
定員	10名
営業日	月～金 祝日を除く
休業日	土日祝日 年末年始
サービス提供時間	10:00～17:00

意見

13 利用者処遇

【生活介護】	意見
<p>設備 比較的空間を広く確保できており、レットコード(天井に吊り下げた赤いコード) バランスボールなど運動器具を設置 戸外スペースも十分に確保 日光を浴びながらお茶タイムできる空間あり</p> <p>送迎 片道2キロ以内 提携病院 内藤クリニック(駅家町万能倉) はぐみクリニック(駅家町万能倉)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策 ①スタッフ全員マスク着用 ②室内定期換気(1時間に1回) ③手指消毒の徹底</p> <p>活動内容 ①個別課題に対応するプログラムを毎回行う ②食事介助、トイレ介助等生活の向上のために必要な支援を随時行う。 ③音楽や運動、制作などの機会を提供し、うきわくわくが感じられる支援を行う。 ④毎日の生活に関する相談や助言を行い、本人・ご家族が安心して利用できる空間提供に努める。</p>	<p>・レットコードの利用の仕方と注意点、効果について記すこと。 ・活動内容①「個別課題に対応するプログラム」を具体的に記すこと。 ・活動内容②「音楽や運動、制作などの機会」を提供するスタッフが持つスキルを記すこと。 ・利用者の家族に対する支援内容を記すこと。 ・感染症について、活動時、食事時、送迎時等の対策を記すこと。</p>

14 防災計画

防災計画	意見
<p>年2回消防避難訓練の実施 避難誘導灯や消火器などの 設備点検も年1回行う 防災管理責任者を設置し、 消防計画に沿った管理を行う</p> <p>防災管理責任者(管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報連絡(スタッフ1名) 消化安全係(スタッフ1名) 避難誘導係(スタッフ1名) 	

15 一日の流れ

【生活介護】	意見
9時00分～9時45分	出勤 事務作業 送迎
10時00分～16時00分	サービス提供
16時00分～17時30分	事務作業 送迎 明日の準備
17時30分～	退勤

・サービス提供の内容を具体的に記すこと(健康観察等の詳細も記すこと)。

① 諸経費詳細

社会保険料	200000
租税公課	10000
福利厚生費	10000
車両管理費	10000
事務用品	5000
消耗品費	5000
<hr/>	
合計	240000

② レッドコード



←レッドコードです。天井から吊り下げて、体幹を整えたりストレッチ、バランスをとる運動器具です。

10 付近図

小学校区	加茂	人口	12,110	人	事業所数	4	事業所	1 1 6	人
------	----	----	--------	---	------	---	-----	-------	---

利用定員

付近図掲載せず

凡例
 ○ … 事業所
 × … 同種の事業所
 △ … 一次避難先
 □ … 二次避難先

主な修正点

12 事業計画

施設名		施設名		主な修正点
多機能型事業所うきわく	ヘルパー事業所うきわく	多機能型事業所うきわく	ヘルパー事業所うきわく	
所在地	福山市加茂町下加茂568-2	所在地	同左	
事業種別	生活介護	事業種別	居宅 行動援護 重度訪問介護	
定員	10名	定員	なし	
営業日	月～金 祝日を除く	営業日	1月1日～3日をのぞく毎日	
休業日	土日祝日 年末年始	休業日	1月1～3日	
サービス提供時間	10:00～16:00	サービス提供時間	8:00～20:00	
施設名	多機能型事業所うきわく	施設名	多機能型事業所うきわく	
所在地	福山市加茂町下加茂568-3	所在地	福山市加茂町下加茂568-3	
事業種別	児童発達支援・放課後等デイサービス	事業種別	児童発達支援・放課後等デイサービス	
定員	10名	定員	10名	
営業日	月～金 祝日を除く	営業日	月～金 祝日を除く	
休業日	土日祝日 年末年始	休業日	土日祝日 年末年始	
サービス提供時間	10:00～17:00	サービス提供時間	10:00～17:00	

13 利用者処遇

【生活介護】	主な修正点
<p>設備 比較的空間を広く確保できており、レットコード(天井に吊り下げた赤いコード。設置に際し、協会からスタッフが来られ、安全設置確認済)、バランスボールなど運動器具を設置 戸外スペースも十分に確保 日光を浴びながらお茶タイムができる空間あり</p> <p>送迎 片道2キロ以内</p> <p>提携病院 内藤クリニック(駅家町万能倉) はぐみクリニック(駅家町万能倉)</p> <p>コロナウイルス感染症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スタッフ全員マスク着用 ②室内定期換気(1時間に1回) ③手指消毒の徹底 <p>活動内容 ①個別課題に対応するプログラムを毎回行う 体感トレーニング 目と手の供給動作トレ デスクワーク等</p> <ul style="list-style-type: none"> ②食事介助、トイレ介助等生活の向上のために必要な支援を随時行う。 ③音楽や運動、制作などの機会を提供し、うきわくが感じられる支援を行う。(レクリエーション介護士 音楽療法士 整体師 の資格を持つスタッフが対応) ④毎日の生活に関する相談や助言を行い、本人・ご家族が安心して利用できる空間提供に努める。 家庭連携で送迎時ご自宅や事業所で、相談や悩みに対応する 	※別シートに記載

11 平面図

※平面図のデータを貼付

↓ 事務所

↑ 児童発達 放課後等デイサービス

↑ 生活介護

主な修正点

・2階はリノベーションの必要があるため、当面は空きスペースとしています。1階の収容人員は、児童発達支援と放課後等デイサービスのサービス提供が重ならないようにするため、多くて総勢20名です。密にならないように十分注意し、事業を行いたいと考えています。

・車いすが入る玄関、廊下、トイレなど、重度者に対応する仕様になっています。

14 防災計画

年2回消防避難訓練の実施	主な修正点
<p>避難誘導灯や消火器など設備点検も年1回行う</p> <p>防災管理責任者を設置し消防計画に沿った管理を行う</p> <div style="margin-left: 20px;"> <p>防災管理責任者(管理者)</p> <ul style="list-style-type: none"> → 情報連絡(スタッフ1名) → 消化安全係(スタッフ1名) → 避難誘導係(スタッフ1名) </div>	

15 一日の流れ

【生活介護】	主な修正点	
9時00分～9時45分	出勤 事務作業 送迎	・サービス提供の内容を具体的に記しました。
10時00分～10時45分	バイタルチェック うきわく体操 朝の会	
11時00分～12時00分	個別プログラム 片付け	
12時00分～13時30分	お昼ご飯 歯磨き 片付け リラックスタイム	
13時45分～16時00分	グループプログラム 片付け 終わりの会	
16時00分～17時30分	事務作業 送迎 明日の準備	
17時30分～	退勤	

1.3 利用者処遇 主な修正点

・レッドコードの利用の仕方と注意点，効果について記すこと。

レッドコードの利用の仕方は天井から吊り下げられたロープを使用して様々なストレッチ、運動等を行うものです。注意点は利用者一人ひとりに合った高さ・負荷を調整することです。また機器の安全性について、使用前・使用後に必ず点検を行い、使用時には床面にマットを準備します。使用にあたってはレッドコードトレーナーの資格を持つ2名のスタッフのいずれかが居るときにのみ行います。会社全体でも外部の講師による指導を受けています。体に負荷をかけずストレッチや筋肉増強が行うことができる効果が期待でき、機能向上・バランス機能・柔軟性向上を図ることを目的としています。日常生活における基本的に必要な機能を身に着けることで、けがや転倒防止にもつなげたいと考えています。

・活動内容①「個別課題に対応するプログラム」を具体的に記すこと。

介護度が高く、日常的に多くの部分で支援が必要な利用者に、身辺自立ができるようにできることを一緒に見つけて、自身でやっていただけるように支援します。

・活動内容②「音楽や運動，制作などの機会」を提供するスタッフが持つスキルを記すこと。

レクリエーション介護士、音楽療法士、整体師、レッドコードトレーナー

・利用者の家族に対する支援内容を記すこと。

困りごとがあればすぐ相談していただけるように、日常報告を通して普段から密にコミュニケーションをとってまいります。

・感染症について，活動時，食事時，送迎時等の対策を記すこと。

活動時：1時間に1回の換気の徹底。都度、手指のアルコール消毒。

食事時：スタッフマスクの徹底。室内換気。アルコール消毒。

送迎時：常時、車内にアルコールなど専用バックに常備。車内清掃時、必ずアルコール消毒を行います。